



武雄市こども図書館

(写真提供：佐賀県武雄市)



武雄の流鏝馬

(写真提供：佐賀県武雄市)

Contents

2 特別寄稿

公害調停のすすめ(その4) —全体構想の一環として—

弁護士 (元公害等調整委員会委員)

つづき まさのり
都築 政則

9 【講演録】

日本固有の制度としての公害等調整委員会への期待(前編)

弁護士

その お たかし
園尾 隆司

19 公害苦情相談アドバイザー紹介

公害等調整委員会事務局

<ネットワーク>

20 がんばっています

生活環境に関する苦情相談との向き合い方について

福島県白河市市民生活部地域生活課生活衛生係主任主査

すずき としひろ
鈴木 俊広

環境行政における「公平・公正」な解決とは～水質汚濁事故 対応から学んだ行政の役割～

佐賀県武雄市まちづくり部生活環境課環境係長

はら こうじ
原 幸司



白河ラーメン

(写真提供：福島県白河市)



白河提灯まつり

(写真提供：福島県白河市)

24 公害紛争処理制度を知っていただくために

公害等調整委員会事務局

27 公害等調整委員会の動き(令和8年1月～3月) 公害等調整委員会事務局 ※

33 都道府県公害審査会の動き(令和8年1月～3月) 公害等調整委員会事務局 ※

・「※」印の記事は転載自由です。

表紙の写真「こみねじょう小峰城」 <関連：20 ページ> (写真提供：福島県白河市)

奥州関門の名城と謳われた小峰城は、ゆうきちかとも結城親朝が興国・正平年間（1340～1369）に小峰ヶ岡に城を構えたのがはじまりで、寛永9年（1632）に江戸時代の初代藩主、丹羽長重が4年の歳月を費やして完成させた梯郭式の平山城です。

寛政の改革で知られる松平定信をはじめ、7家21代の大名が居城しましたが、慶応4年（1868）戊辰戦争白河口の戦いで落城。約120年の時を経て、平成3年（1991）に三重櫓、平成6年（1994）に前御門が江戸時代の「しらかわじょうおやぐらえ ず白河城御櫓絵図」に基づき木造で復元、本丸・二之丸を中心に都市公園として整備され、市のシンボルとして親しまれています。

平成22年（2010）8月5日に、その歴史的な重要性が評価され、国指定史跡となりました。